

企業
情報

有限会社ジーシー
業種：宿泊・飲食サービス業
従業員規模：1～10人

課題
分類

業務プロセスの効率化
社内の働き方改革

DX実践の
目的

バックオフィス

セルフオーダー・セルフ会計の導入により人件費削減と廃棄ロス削減を実現

課題
内容

- 清掃業と飲食店のフランチャイズ運営を行っている。飲食店事業において、業務が非効率でコストが高んでいた。
- ハンディ注文機を使った対面接客は、接客時間を要する上、操作に対する新人研修にも時間を要していた。
- オーダーの約1.5%（年約590件）で人為的なミスが発生しており、廃棄ロスが年間約30万円に上っていた。
- 会計対応に時間がかかり、回転率の低下につながっていた。
- レジ締め業務（レジ内の現金と伝票の照合）に毎日約45分の時間がかかり、残業が発生していた。

実施
概要

- セルフオーダーシステムを導入し、席に設置した二次元コードをスマートフォンで読み取ることで、注文できるようにした。注文内容は直接厨房に届くようにした。
- セルフ会計システムを導入し、バーコード付きの会計伝票により顧客自身で支払いができるようにした。

効果

- 営業体制が4人から3人に削減され、人件費が年間60万円程度削減された。
- 閉店後のレジ締め業務が不要になったため残業がなくなり、人件費が更に約20万円削減された。
- オーダーミスによる廃棄ロスがなくなり、新人研修の負担も軽減した。
- 注文待ち時間が解消し、顧客満足度がアップした。
- 従業員が会計に対応する時間が不要になり、1席あたりの回転率が向上した。



Point

- ・セルフオーダーによる人員削減で年間60万円削減。さらに、オーダーミスの解消による廃棄ロス削減
- ・閉店後のレジ締め業務が不要になり年間20万円削減

【導入前】オーダーや会計などの接客業、
レジ締め業務に時間がかかっていた

- ◆ 接客や会計に時間がかかり4人体制での営業
- ◆ オーダーミスによる廃棄ロス
- ◆ レジ締め業務に関する残業の発生



【導入後】セルフオーダー、セルフ会計システムを導入し接客を省力化



二次元コードから
スマートフォンで注文



伝票バーコードから
セルフ会計



作業効率向上

廃棄ロス削減

人件費削減

補助金活用

—

IT
ツール

【使用ツール】FScompassNS
<https://www.toshibatec.co.jp/products/pos/fscompass/>
【取り扱い企業】東芝テック株式会社 <https://www.toshibatec.co.jp/>
【ツール概要】飲食店向POSシステム